

## 【22\_332技術系メルマガ】『決済』の考え方 ～分割決済～

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

日頃から、トレードにおいては『型』を設定する事が重要という話をしている中で

エントリーのやり方を一貫させる事が重要なのは、ほとんどの方が理解されているとおもいますが

一方で『決済』の基準を固めることも、同じレベルで重要です。

その点についてどんな基準にしようか迷っている人も多いようで、以前募集した質問アンケートでも

やはりこの点を知りたいという人が結構多かったです。

▼その質問がコチラ▼

[https://kuro-gaki.com/muhai\\_saisoku/others/2022-11-29.png](https://kuro-gaki.com/muhai_saisoku/others/2022-11-29.png)

今回は、『分割決済』の意義・目的と、僕の現状のスタイルにおいてはどうか考えるのか？

について整理してみようと思います。

□  
└─ ■ "なんのため" に利益を分割するのか？  
└──────────────────┘

まず、結論から言うと、僕の現状のスタイルにおいては『分割決済』は行っていません。

なぜなら、今の僕のトレードの仕方においては『利益を分割する』必要が無いからです。

言うまでもなく、分割決済というのは『保有ポジションの一部だけを利確し、残りのポジションは引き続き保有する』という作業です。

このようなポジション管理をやることに意味がある人は

・最終的な利確目標まで、ポジションを保有する時間が長い人

つまり、(セミ)スイングトレードを行う人です。

当然ながら、利確目標が遠くなるほど小さい利確幅で行うトレードに比べて

その利確目標に価格が到達する確率は低くなるので

全ポジションをホールドして建値や損切に返された場合、一時的な含み益は全て無かったことになってしまいます。

それを対策する為に一部の含み益を利確し、残りの玉は最終目標に到達するのを待つ。

そこで仮に残りの玉が建値や損切になったとしても、最初に利確した分の利益があるので

トータルプラス収支で終わるように制御する、という要領ですね。

このコントロールの仕方にはもちろんメリットがありますが、そのメリットを最大限活かすには

やはり『基準を設ける事』が必要です。

例えば、エントリー時点で20pipsの損切りを置いて、100pipsの利確を狙うトレードをしている人がいるとします。

僕がもしスイングトレードを軸として、分割決済を取り入れてポジション制御をするなら

こんな感じでやります。

・最初に置いた20pipsの損切り相当分『含み益』が出た時点で、損切り位置を建値に移動する

・リワード2(40pips)に到達したら、一部ポジションを利確する(損切りは動かさない)

・あとは、保有ロットに応じて分割する回数を決め、ポジションが解消されるまで保有を続ける

これも、詳細に「どうやるのが正解か」というものは存在せず、自分の中で『基準を決め、守る』ことが重要です。

その時最も大事な前提は、『その基準でトレードを繰り返した結果、トータル収支がプラスになるかどうか』です。

こればかりは、自分で実際のトレードでフォワードテストを行いながら

得られた結果を踏まえてルールの設定と修正を行わなくてはなりません。

なので、僕の場合はこのようなルールを仮組みした時点で、まずは『テストルール』として

そのルールに沿った運用をデモトレード等で2～3カ月回していき

その結果を見ながら運用基準を調節するようにしています。

これは、今回テーマとした分割決済に限った話ではなく、『エントリー』の基準作りも原理的には同じことです。

結局、自分の作った基準を『信頼して守れる』状態にしなくては、そのルール通りにトレードするのは難しいです(「恐怖」などの感情が邪魔をする)。

『このやり方によって運用すれば、トレードは勝てる』という確信は

人から教わったものをなぞるだけでは絶対に得られません。

その確信を自分に与えてくれるのは、『自分の手で行った検証とテストの結果』のみです。

最後は結局普遍的な話になってしまいましたが

分割決済を行うのに適したトレードスタイルと、僕なりの運用例についてまとめさせてもらいました。

更に疑問があるようでしたら、このメールへの返信で一方頂ければ幸いです。